高架上の駅施設のプレキャスト化検討について

東日本旅客鉄道株式会社 上信越工事事務所 ○ 荻原 歩 東日本旅客鉄道株式会社 上信越工事事務所 正会員 石田 将貴

1. はじめに

当社は新潟駅周辺整備事業の一環として、新潟駅付近連続立体交差事業(以下、新潟連立)、および、高架下交通広場整備事業を新潟市から委託されて行っている。新潟連立とは、新潟駅を中心とした約2.5kmの在来線区間を高架化する工事である。2018年4月地平にある1~4番線を高架化・供用開始したことで高架駅第一期開業を迎えた(図-1)。

新潟駅では中層階事業展開の都合上,業務用 EV がバックヤードに設けられており、その結果ホーム 階では1号ホームのみ業務用 EV と 25m 離れてしまっている。そのため、業務用 EV とホームの間をつなぐ従業員用の通路を整備する必要があった(図-2).

2. 従業員用通路整備における課題

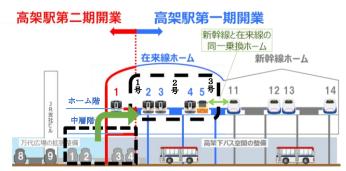
当初計画では現場施工の桁式構造を想定していた. しかしながら, 当該通路は雪と上家を支えるため, 支柱及び桁材が密に配置されており, 部材数が多く, また, 供用中の 2 番線に近接していることから, 列車運行時間外の短い間で作業を進める必要があった. そのため施工から 5 週間程度の工期を要し,全体工程に与える影響が懸念された. (図-3)に当初計画していた従業員通路の一般図を示す. また, 当初の構造は側面が柵で囲われているのみのため, 雪雨の横からの吹込みを防止することが出来なかった(図-4). そこで,これらの課題を解決すべく,高架上の駅

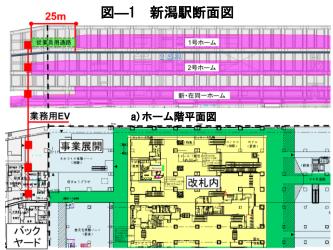
そこで、これらの課題を解決すべく、高架上の駅 施設のプレキャスト(以下、PCa)化について検討した ことから本稿では、この計画について報告する.

3.代替案検討·評価·深度化

現場での施工期間を短縮するため PCa 化すること、 雪雨の横からの吹込みを防止する構造とすることを 制約条件とし、以下の代替案①を検討した.

案①: 桁より上の上家・通路を一体でPCa 化し設置. この案では、上家と通路を一体化させたシェルター 構造としPCa 化することで、横からの吹込み防止、





b)中層階平面図 図-2 新潟駅ホーム階・中層階平面図

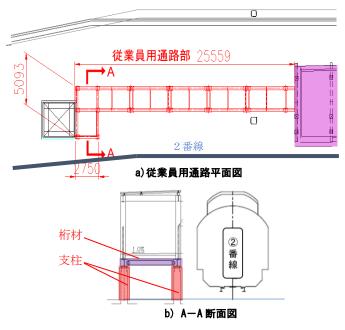


図-3 当初従業員用通路平・断面図

および現場施工期間の短縮が可能となった(**図-5**). しかし、支柱・桁材は現場施工となること、また、上家と通路を一体化させるため、加工コストが発生することから、大きな改善効果は得られないことが分かった. そこで、以下の代替案②を検討した. 案②:PCaのBoxカルバートを高架橋上に直接設置. この案では、通路の構造をBoxカルバートとし、一般的な製品でPCa化することで、コストを抑えつつ、さらなる工期の短縮が可能となった. また、四方が壁で覆われているため、雪雨の吹込みを完全に防止することが可能となった(**図-6**). なお、通路の高さを高架橋レベルに落としたことで、ホームへ乗り上げるためのリフトおよびリフト上家を追加設置した.

4.施工方法の検討

通路の構造変更に伴い,工場製作した Box カルバートの設置・組立方法について検討した.

- ①通路設置前の2日間,列車運行中での作業にて, Boxの搬入・高架橋上への仮置きを行うこととした. ②高架橋に仮置きされたBoxの設置・組立を2日間, 列車運行時間外での作業にて行うこととした.
- ③通路設置完了後,リフトの搬入・設置を3日間,列車運行中での作業にて行うこととした(**図-7**).

5.PCa 化による効果

通路の構造を見直したことで、工期においては、 事前作業、通路施工、荷上げ用リフト設置を含め、 約1週間での施工が可能となり、当初案と比較して 約1カ月短縮することが出来た。また、通路を Box カルバート化したことで、当初の桁式通路では防ぐ ことが出来なかった横からの雪雨の吹込みを、完全 に抑止することが可能となった。

6.おわりに

本稿では、高架上の駅施設のプレキャスト化検討について報告した. 結果、構造を見直したことで、 工期短縮および通路の機能改善を計ることができた. また、支柱・桁材・上家など、部材数を大幅に削減 したことで、コストダウン効果も得ることが出来た. 具体的には、当初の桁式構造と比較して、材料費・ 施工費を含め、約35%削減することができた.

今後も工事が続くが、より安全に、はやく、良い ものを提供できるよう、引き続き工事を進めていく.

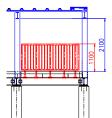


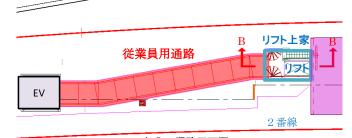


図-4 当初従業員用通路側面図・降雪時の新潟駅

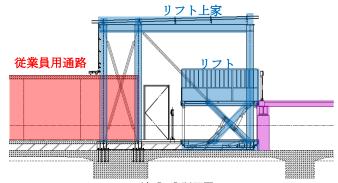




図-5 案①:シェルター構造イメージ図



a) Box 通路平面図



..... b) B-B 断面図

図-6 案②: Box カルバート構造平・断面図

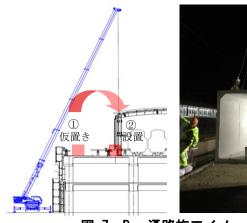


図-7 Box 通路施工イメージ